

ねじれね

VOL. 4. NO 1&2 (Oct. 1959) — 近畿甲虫同好会々報 —

伊那市の食糞コガネムシ類

後藤 光男

林塘彦氏が昨年（1958年）夏帰省された際に採集された食糞コガネ類の甲虫を載いたので，ここにその種名を記し同氏の功に報いたい。

<i>Caccobius brevis</i> Waterhouse	ヒメコインマコガネ 3 SPS. (24/VII, 30/VII '58)
C. <i>jessoensis</i> Harold	マイカドコインマコガネ 2 SPS. (24/VII '58)
<i>Orthophagus bivertex</i> Heyden	シノコインマコガネ 1 SP. (24/VII '58)
O. <i>aler</i> Waterhouse	クロマルコインマコガネ 1 SP. (30/VII '58)
O. <i>atripennis</i> Waterhouse	コブマルコインマコガネ 1 SP. (13/VIII '58)
O. <i>fodiens</i> Waterhouse	フトカドコインマコガネ 4 SPS (1/VIII '58)
O. <i>lenzii</i> Harold	カドマルコインマコガネ 5 SPS (13/VIII '58)
<i>Aphodius urostigma</i> Harold	フチケマクソコガネ 31 SPS. (22, 24, 28/VII, 1, 10, 11/VIII '58)
A. <i>inouei</i> Nomura	チヌイロチビマクソコガネ 91 SPS. (22, 24, 27, 31/VII, 1, 3, 5, 12/VIII '58)
A. <i>eccoptus</i> Bates	ケブカマクソコガネ 2 SPS. (24/VII, 1/VIII '58)
A. <i>uniplagiatus</i> Waterhouse	オビマクソコガネ 5 SPS. (27, 30/VII, 1, 3, 13/VIII '58)
A. <i>sublimbatus</i> (Motschulsky)	ウヌイロマクソコガネ 2 SPS. (24/VII, 1/VIII '58)
A. <i>tugosostriatus</i> Waterhouse	スジマクソコガネ 22 SPS. (26, 27, 30, 31/VII, 13/VIII '58)

新入会員

250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276

住所変更

153
161

50
71
236
35

207
114
240

20

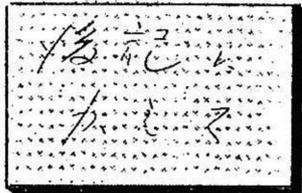
退 会

月 例 会 (於大阪市立自然科学博物館)

- △ 第10回例会 昭和33年9月27日 テーマ：なし
出席者：後藤光男、河野洋、林匡夫、芝田太一。
- △ 第11回例会 昭和33年11月22日 (流会)
- △ 第12回例会 昭和34年1月24日 テーマ：ニエーカレドニアの昆虫
出席者：藤田国雄、後藤光男、林匡夫、日浦勇、北川嘉芳、河野洋、大倉正文、芝田太一、
柴田保彦、岡井嘉隆。
- △ 第13回例会 昭和34年2月28日 テーマ：なし
出席者：後藤光男、林匡夫、林清彦、石田裕、緒方正美、大倉正文、芝田太一。
- △ 第14回例会 昭和34年3月28日 テーマ：なし
出席者：足立公夫、後藤光男、林匡夫、林清彦、日浦勇、河野伊三郎、野村鏡、緒方正美、
大倉正文、佐藤正孝、芝田太一、柴田保彦、山田義孝、山田達、吉田真日出。
- △ 第15回例会 昭和34年4月25日 テーマ：なし
出席者：道前正勝、生谷義一、久保田肇、中田友美、緒方正美、大倉正文、芝田太一、
山口嘉人。
- △ 第16回例会 昭和34年5月23日 テーマ：奈良原樹林採集禁止地区について
出席者：藤田国雄、後藤光男、日浦勇、久保田肇、大倉正文、沢田高平、芝田太一。
- △ 第17回例会 昭和34年6月27日 テーマ：なし
出席者：河野伊三郎、大倉正文、沢田高平、芝田太一。
- △ 第18回例会 昭和34年7月25日 テーマ：なし
出席者：藤田国雄、林匡夫、大倉正文。
- △ 第19回例会 昭和34年8月22日 テーマ：なし
出席者：藤田国雄、大倉正文。
- △ 第20回例会 昭和34年9月26日
伊勢湾台風来襲のため流会。

昭和33年度 収支計算書

収入の部	支出の部
入会金	印刷費
500.-	132,160.-
会費	通信費
78,435.-	12,367.-
バックナンバー売上代	大会費
8,670.-	4,830.-
別刷代	幹事会費
14,492.-	1,840.-
原色昆虫図鑑23刷印刷	雑費
100,000.-	295.-
大会会費	合計
3,200.-	151,491.-
雑収入	差引
2,480.-	次期繰越金
前期繰越金	115,840.-
59,455.-	
合計	
267,332.-	



本報は昭和31年から評論発行と同時にお手紙に届けることになっていましたが、その後評論は年々回春秋と順調に発行されてきましたのに本報は最初の年だけ評論と共に2回お送り出来ただけで、翌32年以後すっかり足並が乱れてしまいました。私も評論のオケオケノ号まではいろいろと会務の手伝いもしていましたが、勤務の都合で大阪を遠ざかり3年振りに戻ってから3月在阪幹事の末席に名を連ねるだけで今日に至りました。ところが今回から私に本報の編輯・発行を一任されておつこのことまでこの号を作り上げました。短日時の上に原稿皆無で妥協合せねばよかつたといふ今更なる後悔し今後の発行を心配しています。しかし引受けを以上従来のような4頁の本報に止まらず、せめて最低3頁ぐらゐの頁数を堅持し評論に遅れず確実にお送りしたいと思っておりますので、短報・採集紀行・分佈資料・紹介・雑文等何でも結構ですから原稿の御協力をお願いいたします。

一部の会員の方々には次号の原稿をお願いしてありますが、地方の方々からも沢山の原稿を寄せられ更に充実した「ねじればね」がお送り出来ることを楽しみにしております。(後藤)

原稿枚数先 : 大阪府泉北郡高石町北609 後藤光男宛

近畿甲虫同好会 · 神戸市東灘区御影町天神山46 大倉正文 方